

しいのみ・たんぽぽ・みずぐみ クラスだより

2025.3.27 円町まぶね隣保団

しいのみぐみ

たいよう組さんありがとう

卒園するたいよう組のお友だちにプレゼントとして花の形をしたペンダントを作りました。花の中央の部分にマジックでそれぞれ好きな色を2色選んで絵を描きました。絵を描くことが好きな子どもたち。順番に描いているお友だちの姿を「まだかなー」「早くしたいな」と楽しみに見て、順番がくると「よし」とばかりに自分から机に向かい意欲的な子どもたちです。首に付ける部分は糸と太めのストローでひも通ししました。両手の指先を使ってストローを通すため、左右の手の使い方が分かるまで難しさをしていたけれど、保育者と一緒に一人ひとりが懸命に取り組むかゆいペンダントが完成しました。

笑顔いっぱい毎日

4月に2名でスタートしましたが、少しずつお友だちが増え今では6名となりました。入園した時は初めての環境にたくさん涙が出た子どもたちもにこにこ笑顔で登園し、お友だちや保育者と元気にあそんでいます。お友だちが近くにお友だちがいてもそれぞれであそんでいます。最近ではお友だちとの関わりが増えきて自然と同じあそびを楽しんでいます。持っているおもちゃを渡そうとする、一緒に絵本を見るなど、お互いの存在を認識し、笑い合う姿も見られるようになりました。保育者の声かけに率先して向かう子どもたちも増えてきました。子どもを促して「おい」と手招きをしていたり、じつと見つめていたりなど友だちは様々ですが、お友だちを羨望しているようです。

ずり這いやハイハイだった子どもたちがハイハイや歩行ができるようになったり、今では元気に走り回っています。最近、保育者の言葉を真似したり、「せんしゅ」と呼んだり、少しずつ言葉も増えてきました。また「自分」の気持ちも出てきて、身まわりのことをしようとする姿が見られ、保育者の手伝いを嫌がる子どももいます。子どもたちの成長に驚きと感動がたかたかあります。保護者の方々と共に成長を側で見守り、喜び合うこともできたこと、子どもと一緒に嬉しく幸せに感じています。

至らない点もあったかと思いますが、1年間ご理解とご協力を頂き本当にありがとうございました！

たんぽぽぐみ

子どもたちと過ごした日々があつという間に過ぎていったと感じる今日このごろです。3月はひなまつりや卒園するたいようぐみの子どもたちへのプレゼント作り、来年度に向けて、みずぐみの部屋で過ごすことなどをしました。制作では、スタンプやシール貼り、ひも通しをしました。特にひも通しでは、ストローの穴にひもを通して、反対側からひもをひっぱり出すということがまだまだ難しい子どももいましたが、伝えながら何回もすると、いくつも繋げられるようになってきました。お別れ会でたいようぐみの子どもたちに少し緊張しながら「今までありがとう」と作ったお手紙入れを渡すことが出来ました。

〈次からみずぐみ〉

隣のみずぐみの部屋で過ごしました。遊びやトイレ、給食を通して生活し、次のクラスに向けて環境に慣れていくことが少しだけ出来たかなと思います。「つぎ、みずぐみやなあ」という声や大きくなったことをみんなで嬉しく思っています。1年を通して、最初は着替えや靴の履き方など難しいこともたくさんありましたが、少しずつ経験を重ね、出来るようになり、保育者に助けを求めるところも増えてきました。言葉のやり取りも増え、子ども同士で「なにしているの?」「なにしょっか?」「おいでー!」「ごめんね(頭をなでる)」と関わり合う姿があります。時には手が出てしまうこともありますが、今まで「おうちでいうんやで」と言っていた保育者の言葉が分かってきたのか、ぐっとこらえる姿や言葉で伝えようとする姿を見て、経験を通して大きくなっていくんだなと感じます。1年間はあつという間に過ぎていきます。みずぐみになるということは子どもたちにとって、まだよく分からないことかもしれませんが、「おおきくなったんだよ」ということを話しながら、友だちとこれからも楽しく過ごしていってほしいと思います。

1年間
ありがとうございました!



少しずつ暖かくなり、春の訪れを感じられる季節になってきました。いよいよ来月から新年度が始まり、子どもたちはまた一つ、大きくなります。一年を通し、成長したことを感じながら、残りの日々も大切に過ごしていきたいと思ひます。

みずぐみ

4月に始まったみずぐみ組での1年間もあつという間... 毎日いろいろな顔を見せてくれた13名の子どもたち。4月は新しい保育者に人見知りをしている姿や首替え、食事も「ほんと」お手伝いをしていたりとまだまだ「なかなか」あつことも思い出します。嬉しいこと、楽しいこと、小毎にかたこと、友だちと喧嘩したこと。沢山の経験を通して身体も心も一人ひとりのペースで大きく成長しました。

2歳児によく見られるというイヤイヤも今では「○○してほしい」「○○してかた」となれ自分なりの言葉で理由や意志表現ができるようになりました。次の4月からははいはいとカブトワラスへの仲間入りです! 賢が上がることやリュックを持って行くのを楽しみにしている様子の子も増えてきたり、さらに大きくなるとなるとあつ子どもたちの姿が楽しみですね。至らない点もあったかと思いますが、1年間本当にありがとうございました。

むっくりくまさん

4月当初一人遊びがほとんどだった子どもたちが今では、友だちと語り合いながら遊ぶことが増えました。簡単なルールを理解して遊ぶようになり、この1年の中で最も子どもたちが好きな遊びが「むっくりくまさん」でした。始めの頃は保育者がワマ役(追いかける)をしていましたが、最近になって「ワマさんしたい」と追いかけることを楽しんでいました。公園へ行くときは「(回)は「むっくりくまさんよ」と言っている子どもたちですが、もう何も言わなくても手を繋ぎ「歌い始める(まご)になります。本總會があれは「せむお家でもしてめでたいかな」と思ひます。

